

(領域及び保育内容の指導法に関する科目)

第4条 免許状取得の要件のうち、領域及び保育内容の指導法に関する科目については、次の表の履修方法に従い、13単位を修得しなければならない。

施行規則に定める科目区分等		授業科目	授業の方法	免許状取得に係る履修方法及び単位数		備考
				必修	選択	
領域及び保育内容の指導法	領域に関する専門的事項	健康	子どもと健康 I	演習B	1	13
		環境	子どもと環境 I	演習A	2	
		言葉	子どもと言葉 I	演習A	2	
		表現	子どもと表現 I	演習B	1	
	領域及	子どもと言葉 II	演習B	1		

に 関 す る 科 目	び保育 内容の 指導法 に関する 科目 におけ る複数 の事項 を合わ せた内 容に係 る科目					
	保育内 容の指 導法（情 報機器 及び教 材の活 用を含 む。）	保育内容総論 子どもと健康Ⅱ 子どもと表現Ⅱ（音楽） 子どもと表現Ⅱ（造形） 子どもと環境Ⅱ（人間関係を含む）	演習A 演習B 演習B 演習B 演習B	2 1 1 1 1		
計（13単位）				13	0	13

（教育の基礎的理解に関する科目等）

第5条 免許状取得の要件のうち、教育の基礎的理解に関する科目等については、次の表の履修方法に従い、教育の基礎的理解に関する科目の部から16単位、道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目の部から4単位、教育実践に関する科目の部から7単位の計27単位を修得しなければならない。

施行規則に定める科目区分等		授業科目	授業の方法	免許状取得に係る履修方法及び単位数		備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項			必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	講義	2		16

	教職の意義及び教員 の役割・教員の職 務内容（チーム学校 運営への対応を含 む。）	保育者論	講義	2		
	教育に関する社会 的、制度的又は経営 的事項（学校と地域 との連携及び学校 安全への対応を含 む。）	教育制度・学校経 営論	講義	2		
	幼児、児童及び生徒 の心身の発達及び 学習の過程	教育心理学 発達心理学	講義 講義	2 2		
	特別の支援を必要 とする幼児、児童及 び生徒に対する理 解	特別支援教育の 基礎 特別支援教育・保 育演習	講義 演習A	2 2		
	教育課程の意義及 び編成の方法（カリ キュラム・マネジメ ントを含む。）	教育課程論	講義	2		
道徳、総合的 な学習の時 間等の指導 法及び生徒 指導、教育相 談等に関す る科目	教育の方法及び技 術（情報機器及び教 材の活用を含む。） 幼児理解の理論及 び方法 教育相談（カウンセ リングに関する基 礎的な知識を含 む。）の理論及び方 法	教育方法論 子どもの理解と 援助 教育相談	講義 演習B 演習B	2 1 1		4
教育実践に	教育実習	教育実習（事前事	実習A	5		7

関する科目		後の指導を含む。)			
	教職実践演習	保育・教職実践演習(幼稚園)	演習A	2	
計(27単位)				27	0
					27

(大学が独自に設定する科目)

第6条 免許状取得の要件のうち、大学が独自に設定する科目については、次の表の履修方法に従い、計7単位を修得しなければならない。

施行規則に定める科目区分等	授業科目	授業の方法	免許状取得に係る履修方法及び単位数		備考
			必修	選択	
大学が独自に設定する科目	日本語表現	講義	2		7
	基礎音楽A I	演習B	1		
	基礎音楽A II	演習B	1		
	基礎音楽B	演習B	1		
	基礎体育	演習B	1		
	基礎造形	演習B	1		
計(7単位)			7	0	7